

歯科材料 03 義歯床材料
一般医療機器 歯科印象トレー用レジン JMDN70832000

ベーシングレジンⅡ

【警告】

- ・本材又はメタクリレート系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏性の既存歴のある患者又は術者は使用しないこと。
- ・本材の硬化体を切削する場合には防塵マスク等の保護具を着用し、粉塵を吸入しないこと。

【禁忌・禁止】

- ・指定された用途以外には使用しないこと。
- ・無理な角度や過度の加圧はしないこと。

【形状・構造及び原理等】

本材は粉状製品及び液状製品の2種類の形状をもつ。
液製品には、硬化時間が異なるノーマルタイプ、スロータイプがある。
色 調：ピンク、ブルー

〔硬化時間〕 液製品

- ノーマルタイプ： 4分30秒～8分00秒
スロータイプ： 5分00秒～9分00秒

〔セット品〕

粉材：1kg
液材：500ml
その他付属品

〔単 品〕

粉材：1kg、10kg
液材：500ml、1L、18L

【使用目的又は効果】

印象用個人トレー及びベースプレート作製のレジン。

【使用方法等】

【個人トレー】

- ①模型のアンダーカット部を除き、印象材のスペースを確保するためパラフィンワックスを模型上に圧接します。
- ②粉材と液材を付属の計量器で採取し、約30秒間十分に混和します。混液比は粉材計量スプーン1杯に対し、液材計量カップ5目盛です。(混液比は粉材10gに対し液材3.5～4.0ml)
- ③混和開始後30秒で手指に付着しなくなります。ポリエチレンシートにはさんで厚さ2mm程度のシート状に伸ばします。
- ④伸ばした本材をパラフィンワックスを圧接した模型上にのせ、全体を軽く圧接して形態を整えます。
- ⑤辺縁の余剰分を彫刻等でトリミングし、保持孔を必要とする場合にはアマルガムキャリア等を利用して開孔します。
- ⑥取手は本体硬化前に液材を接合部に塗布し接着します。
- ⑦完全硬化したら模型から外してヤスリ、スタンプバー等で仕上げます。

【ベースプレートの作成】

- ①作業模型の粘膜面にレジン分離材を塗布します。
- ②個人トレー作成と同じ要領で一定の厚さ(約1.4mm)で顎全体の形を形成します。
- ③圧延したシートを作業模型上に圧接します。模型の中心から外に向かって空気の混入を防ぎながら圧接して下さい。
- ④硬化する前に辺縁の余剰部分を彫刻刀等でトリミングし、トリミング後に液材を塗布しインスツルメント等を利用して辺縁を滑らかにします。
- ⑤完全硬化したら模型から外してヤスリ、スタンプバー等で仕上げます。

【使用上の注意】

- 1) 警告
【警告】の項目に記載のとおり。
- 2) 禁忌・禁止
【禁忌・禁止】の項目に記載のとおり。
- 3) 使用注意
 - ・粉材、液材の計量は専用計量器を使用し、正確に計量すること。
 - ・液材は可燃性なので火気の近くで使用しないこと。
 - ・本材を使用する際には適正な換気(1時間あたり数回の換気)を行なうこと。
 - ・本材の硬化体を研削、研磨する際には局所集塵装置、公的機関が認定した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
 - ・他製品との混用はしないこと。
 - ・本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- 4) 重要な基本的注意
 - ・本材の使用により発疹、湿疹、発赤、かゆみ、かぶれ、しびれ等の過敏症状が現れた患者又は術者は、直ちに使用を中止し専門医の診察を受ける又は受けさせること。
 - ・本材の研削、研磨の際には保護メガネ等を使用すること。
 - ・本材が万一眼に入った場合には、直ちに大量の水で洗浄した後、眼科医の診察を受ける又は受けさせること。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

- ・本材は高温多湿の場所を避けて保管すること。
- ・開封後は密閉して保管すること。
- ・液材は開封後、使用時以外では密閉し、直射日光が当たらない場所で保管すること。
- ・粉材、液材は可燃性なので、火気の近くでの保管や同じ場所で大量に保管しないこと。
- ・本材は歯科医療従事者以外が触れないよう適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

【製造販売業者】

株式会社 クエスト
〒773-0009
徳島県小松島市芝生町西居屋敷53-1
TEL：0885-38-9777 FAX：0885-38-9888

【製造業者】

株式会社 クエスト